

第14回 第6分科会会議録(概要)		場 所	新宿区役所 第一分庁舎 7階 研修室
日 時	平成18年2月4日(土) 午後1時00分～午後3時00分	記録者	【学生補助員】 江藤 慎介、鈴木 昂
		責任者	区事務局(荒井)
会議出席者:39名 傍聴者2名 (区民委員:32名 学識委員:3名 区職員:4名 )			
<p>■配付資料</p> <p>① 進行次第</p> <p>② 第13回第6分科会会議録(概要)及び第6分科会第9回運営委員会記録(概要)</p> <p>③ 中間発表会用資料(未定稿)</p> <p>※「多文化共生について」及び「地域安全について」の起草原稿(修正案)等</p> <p>④ 協働・参画についての集約(案)</p> <p>⑤ 平成17年度 新宿区区民意識調査(要約版)</p> <p>⑥ 計画体系図(学識委員資料)</p> <p>■議題</p> <p>1 開会</p> <p>2 運営委員会の報告</p> <p>3 中間発表会の発表内容の説明</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p> <p>■会議内容</p> <p>【発言者】●:区民委員、◎:学識委員、○:区職員</p> <p>● : それでは第14回第6分科会会議を開催します。本日の進行役を担当します6班の西山、上田です。よろしくお願ひします。はじめに配付資料の確認ですが、量が多いので説明を省き、ホワイトボードに書き出しますので、ご確認ください。順に使っていくそうなので番号を振るのが一番いいのですが、なければお問ひ合わせください。全体の次第に沿って進めたいと思います。</p> <p>2. 運営委員会の報告</p> <p>● : 最初に、前回会議後に中間発表会に向けて運営委員会が行われましたので、その報告をお願いします。配付資料の第13回第6分科会会議録の後ろに、ページを打っていないですが、第9回運営委員会記録がありますのでご覧ください。</p>			

- : すいませんが、結構盛り沢山に書いてありまして、内容については各班で見て頂けたらと思うのですが。宜しくお願いします。
- : 簡単な説明、ありがとうございました。何しろ2月19日の『中間発表会に向けて』が今日のメインなので、10分間ほど各運営委員から記録を中心に議論の確認をし、今日の流れも掴んで頂ければと思います。

### 3. 中間発表会の発表内容の説明

- : 次の議題に移って参ります。2月19日の中間発表会の内容について、続いて概要説明という形で報告を高野リーダーからお願いしたいと思います。
- : 一応、先日1月25日発行の区広報に中間発表会の記事が載りました。託児など希望する一般の方は2月13日までに企画政策課の方に申し出て下さい、という話になっています。広報は1回しか載っていないので、分からない人がいたら聞いて頂けるように宜しくお願いします。

それでは、当日のスケジュールですが、運営委員の方は2月19日9時に会場に集合してください。また受付の方のお手伝いをして頂きます上田さんと鎌田さんと佐藤さんも9時に現地集合してください。午後の第2部では、分科会ごとのブースというものを作りますので、そのお手伝いは運営委員の方にやって頂けるとお思いますので、よろしくお祈いします。

第1部の発表の順番は、第3分科会、第5、第4、第1、第2、第6ということで我々が最後になります。12時頃からの出番ですが、登壇というか発表する方は30分位前にスタンバイという流れで考えて頂ければと思います。

それで中間発表の内容に関しては、まずリーダーである高野が全体の経過をお話します。それから7班の方がパワーポイントで作成、編集もして頂いた内容のものができて「多文化共生」それから「地域安全」という形での5分間ずつの報告をして頂きます。それぞれの発表者は、私が無理にお願いしてしまった第4班の中山さんが多文化共生、第3班の森田さんが「地域安全」となっていますが最終的にはまたみんなと話し合います。最後に締めくくりとしてこの全体のメッセージという形で私が説明することになっています。

それで冒頭に話をしましたブースの話ですが、ブースはロビーの方に、ホワイトボードぐらいのスペースにある程度作っていく、あるいは板みたいなもので用意しますが、運営委員に任せています。乞うご期待というか、いろんな各分科会の方のいろんな形で、表現の仕方も違っていると思いますので、見栄えよりも分かりやすいものを作ってくれることを期待しています。

次に当日配布する新宿区民会議第6分科会の資料(案)ですが、こんな形でりました。すみませんが、冒頭の1ページ目「目次」のところで「これまでの活動経過」と「はじめに」の順番が入れ替わっているので訂正願います。

それでは、「はじめに」の内容ですが、ここはこれまで皆さんが考えたり、皆さんの意見を集約したものを起草委員がまとめて頂いたという全体の流れと同じようなイメージで作りました。

次に、まず最初にまとめて頂いたレポート内容が多文化共生です。これは皆さんの意見を集約したものをベースに起草委員、(起草を)チェックする人たちにまとめて頂きました。すごく分かりやすいまとめ方をして頂いて、「現状」「問題点・課題」「10年後のあるべき姿」「改善方法」の構成となっています。

また最後に「重要であり、さらに議論が必要と思われる意見項目」があります。これは、これまでの皆さんの意見を集約していく中で、少数意見などが抹殺されないためにも、もうちょっと内容を詰めていかないといけない部分があると思います。今回はあくまで中間報告なので6月の本提言までに、その部分はまだ議論が詰まっていないので、もう少し進めていくという意味合いの項目です。中間発表後に、この部分の詰めを皆さんと一緒に考えていければと思います。

次に「P6-26」を見て頂きたいのですが、当日パワーポイントで説明して頂くための資料として、どのくらい大きいスクリーンなのかも現地に行ってみないとよく分からないのですが、それに映し出されるイメージ図です。このあとの運営委員会で、もう一回、たたき台を作って頂いたので再度打ち合わせをします。

最後の2枚目、「P6-31」ですが、この部分は一応全体の表現の仕方としては、施策体系の説明文とイメージ作りの体系図という形で示していきたいと思います。この中身も今はちょっと違う部分がありますが、一応そんな形で行きたいと思います。

この形の資料ですと34ページになり、一枚ペラの「これまでの活動経過」を加え、計36ページです。それに学識委員からの意見(体系図)を付けて約40枚位です。以上を皆さんにチェックして頂きたいと思います。

- : このほかに地域安全のパワーポイント資料も付くのですよね？
- : そうです。まだ出来ていないので。今日打ち合わせして、それをやっていきたいと思います。
- : そうするとページが多くなりますよね。
- : 今、そのページ数の部分を「多文化」と「地域安全」のレポート部分で少し集約して頂くようお願いしています。
- : はい、ありがとうございます。資料の説明、概要が分かりましたか？ちょっと大きくホワイトボードに流れを書きましたが、9時集合の人と9時45分集合の人がいて、本番は10時から2時間。他の分科会の説明を聞きまして12時から20分間の流れで第6の発表があります。起草委員ではない運営委員の中から発表者が4班の中山さんと3班の森田さんにやって頂く。それと全体経過とまとめは高野さんということで、よろしいでしょうか。高野さんから補足があります。

- : 配布資料で表紙に何も書いていないのがありますね。これがいわゆる「体系図」というものです。今まで我々は新宿区の作った基本構想計画、基本計画、都市マスタープランの策定や見直しをするという目的で検討してきました。  
1ページでは、多文化共生の視点での基本構想、基本計画という項目が出ています。現在の基本計画での施策体系・項目分けは、いろいろな形で出ています。これに我々が意見集約した内容を、当てはめていく。4ページには「改善方法」と書いてありますが、例えば、横に「修正」「追加」「新設」とあります。これは皆さんの意見が反映され、こういう風な項目作りや、いろんな形でのものが表現されることを表しています。こういう形で区が作った体系図に当て私たちの意見を当てはめていくという流れで、最終的には進めていきたいと思えます。そういうことをご理解頂きたいと思ひ資料をお示しました。
- : ありがとうございます。あと「活動経過」の説明をお願いします。
- : 本当は、はじめの挨拶の時に、この辺の話をしようかと思ひましたが、それだけで終わってしまう部分がありますので、ペーパーにして「第6ってこういうことやってきたんだな」ということが一目瞭然に分かるように易しい言葉で書いてありますので、たぶん分かりやすいと思ひます。経過報告なので詳しくはそんなに書かなくていいかなとも思ひます。
- : ありがとうございます。何かご質問はありますか？今、2月19日一連の資料を説明しました。  
皆さんのご協力によりまして、予定より早く進んでおります。では、先ほど説明がありましたこの中間報告用に作りましたこの資料を基に、多文化共生、地域安全の提言の補足修正等ありましたので、その辺りをご説明願ひます。これは起草委員の方、まず、順番から多文化共生の変更内容について、全体の構成も含めて山本さんにご説明して頂きます。
- : それではまとめについてご説明いたします。前回1月21日に各班で再度ご検討頂きてその内容をもとにまとめました。まとめの考え方としましては、お手元の資料のP6-2をご覧ください。こちらで多文化共生、地域安全の資料作成方針、まとめの考え方について、このようにしました。その中で真ん中の段落、資料作成方針としまして、まず、「現状」「問題点・課題」「10年後のあるべき姿」「改善方法」の4つの視点で各項目にまとめ、これを基本としました。次に資料は政策提言を目的としておりますので、実施計画に相当する意見は別意見として別項目をかけてまとめました。次に、さらにこの第6分科会会議で、さらに合意形成が必要なものに関しては継続協議ということで項目を設けました。さらに多文化共生などのテーマについて集約が必要なものについては、検討を継続していきます。
- : では続きまして地域安全について竹内さん、よろしくお願ひします。

- : 地域安全の起草委員の竹内です、宜しくお願いします。P 6-15 ページを開けて頂きますと、構成について書いてあります。「基本認識」が次ページに、「現状」「問題点・課題」「10年後のあるべき姿」「改善方法」「重要であり、さらに議論が必要と思われる意見項目」と大きな見出しで書いてあります。多文化共生と同じような方向性をもって修正し、多少違うところがあるかもしれませんが、地域安全のほうは「問題点・課題」と「改善方法」との項目を対応させた構成にしてあります。一応努力してみましたけれど、ご検討よろしくをお願いします。
  - : はい、ありがとうございます。若干、私も地域安全の起草委員だったものですから補足しますと「10年後のあるべき姿」、1から7と構成があります通り、前回お配り、お示ししたのから大きく変わったと言えば変わっております。その辺の表現等、ご検討、意見交換をお願いします。ここで、高野リーダーからです。
  - : 今、起草委員の方から説明して頂いた様なかたちで、これらの文章ができました。同じフォームで、同じ構成でやっています。今、これから意見交換とありますが、あくまでも「こういうことを発表するということ」を短い時間ですが、皆さんにご理解頂くと言うことが目的です。これから色々な形で「これが違う」「あれが違う」というのではないと思います。これはページ数の制約のある中で集約している部分がありますから、あくまで中間発表のための資料です。  
 ですから、こういう発表の仕方を考えているということ、皆さんが同じように誰かとお話できるようにご理解頂く事が目的です。よろしくをお願いします。
  - : それではたっぷり1時間取りまして、今日はこの中間発表に向けた提言書(案)を、皆さんでご検討を頂きたいと思います。2時半まで皆さん各班でご検討を頂きたいと思います。学識の方からは…特にないということです。ご検討宜しくお願いします。  
 ~検討開始~
  - : 補足です。今、班内で意見交換してもらっている内容は、運営委員に託してもらって、運営委員会で検討いたします。これを言い忘れしました。あんまり真剣にこれはいい、悪いとやると時間がかかりますから、もう一度、ちょっと分かりづらい箇所があるのかなどチェックを宜しくお願いします。  
 ~検討再開~  
 (検討終了: 2時30分)
4. その他
- : では、この後、3時までの間何をするかですが、2月19日のことと、それ以降のことをですね、若干話させて頂きたい。このあたりの話しは、全体の流れをとして学識委員にお任せしたいと考えております。では、お願いします。
  - ◎ : (三田) それでは今後のこと、まだあまり具体的に決まっていないのですが、と

りあえずご覧頂きたいのが、この区民会議の資料のP6-1を確認していきたいと思います。この3つめのブロックのところの「私たちの5つのテーマは、それぞれが関連し合っていて、また他の分科会テーマとも密接な関係を持っています。それは、これからの新宿を考えたときの、区のあり方、地域住民のあり方、区と地域のあり方、つまり意識やシステムをどうしていくのかということに尽きるのかもしれませんが」こういう基本認識ですね。これが我々に必要なものではないか。それで今、多文化共生と地域安全というのが何とか皆さんのご協力によって提言の形が見えるような取りまとめになってきた状況ですよ。

それで今後の日程をホワイトボードに書いて頂いたのですが、最終提言を6月25日と考え、中間発表が2月19日。次の分科会が3月4日にスタートと考えますと最終提言までに分科会が8回しかありません。これ意外とちょっとゾッとしますが、公式には8回しか分科会が持てない。おそらく直前の2回というのはこの中間発表の今の我々の状況から考えましても調整したり、総合化したりするようなりズム的なバタバタが恐らく中心になるだろう。6月に入ったら恐らくそんなに中身のある話はできないのではないかとすれば約6回の分科会の展開の中で、コミュニティ、協働・参画、自治とか自治制度の問題を我々はこなしていかなければならないという現実があるのです。これがみんなで直視していかなきゃならない、要するに物理的な制約という意味で、直視していかなければならないことと考えます。

そこで、作業のレベルの具体化の方向は段々見えてきて、皆さんと共有して頂けたと思いますが、今のP6-1の第4ブロックの「さらに我がまちはこちらありたいとみんなが心から思い描ける新しい基本計画や都市マスタープラン等を提案するには体系的に考える必要がある」。基本計画の中で言うところの計画の体系図、この新宿区区民会議の資料の一番最後にも付いていますが、大項目、中項目、小項目という、行政の体系に見合った形を我々区民発の生活者の言葉に見合った形の体系に振り替えていく作業が、どうやらゴールになりそうだということも我々は共有し始めています。

さて、そうなったときに、コミュニティとか協働・参画、あるいは自治、自治制度というテーマについても、そういう体系をイメージしなければならないということになるわけです。そういうことで皆様から色々な問題意識を提示して頂いた資料を段々と体系化していく、今まさに多文化共生と地域安全でやってきた作業を残りのわずかに6回の会議の中で考えていかなければならないということになります。まだ本当に学識相互の粗粗な話なのですが、今までの班編成の仕組みでコミュニティ、それから協働・参画、自治…。自治制度と書いてありますが、自治制度の前に自治という問題がございます。自治とは何なのだろうか、我々が地域社会において暮らしていく上での自治とは何なのだろうかという点から

出発して、自治のための制度をどうしようかという話に初めてなるわけですから、あまり制度論を最初にやるよりも自治って何なのか？素朴な我々の出発点を大事にしていかなければならないと思います。自治、それから自治制度、コミュニティと協働・参画。「参画」という言葉も「参加」という問題とはっきり分けながら、これから考えていかなければならないと思っているのですが、そういったテーマをとにかく6回でこなしていくことになりますので、我々学識の間で粗粗で話し合っていることは、少なくともテーマ別の班編成を考えていく必要があるのかと。では誰がどうやってやるのか、ということのを別にしましても、時間的な制約が一つ、そうせざるを得ないのではないのではないか。ですからコミュニティ担当班、自治・自治制度担当班、協働・参画担当班という形の役割分担を班の中でしていかないと、とてもじゃないけれどこのスケジュールでこなしていけない。確かに理想像ではあったと思うのですが、今までの我々の取り組みは。しかし、全員が同じテーマに取り組むといったことが理想でしたが、恐らくそれでは最終提言に間に合わないだろうという前提で、そういったご提案を運営委員会に、今日の運営委員会を中心に、最終的にどうしたらいいのかということをご提案したいと思っています。ごく粗い話として、そういった我々は状況にあるということをお皆で共有して欲しいと思い、今お話し申し上げたところです。

あと多文化共生と地域安全の、皆様が今まで詰めてきた資料をご提示しているわけですが、それを見ても分かるように、その中にも参画の問題とか協働の問題とかコミュニティの問題とか、入っています。これを我々非常に大切に、今後コミュニティ、地域社会の問題、自治・自治制度の問題、協働・参画、参加の問題を考えていきたいと思っている訳です。

もう一つ、他分科会との関係が出て参ります。これがまた大変です。これも運営委員会で、非常に重要なこれからの作業ですが、他の分科会がやっていたらしゃる、まちづくりであるとか環境の問題、教育、社会教育、学校教育の問題、福祉の問題、そういったものの中で我々は検討して行って、横断的なテーマをどうするかということをお第6発でやっていかなければならない。こういった問題がございしますので、本当に色々、面白いんですが、こういった課題を我々は担いながら、なおかつ先ほど言ったような時間的な物理的な制約を乗り越えながら何とか後半戦に臨まなければならない、こういうことをぜひ共有していけたらなと思う次第です。あとそういった具体的な問題は、今日、早速運営委員会でまとめていることになっていきますので宜しくお願いします。以上です。

- : ありがとうございます。そうしましたら、協働・参画の要約（案）の資料の補足説明を事務局からお願いします。
- : 協働・参画についての集約（案）については、今までの地域安全や多文化共生と同様に、前回、1月21日までに班の方からご報告頂いたものを項目別（「現状」、

「問題点・課題」など)に、整理させてもらいました。班によっては構成が違う部分がありますので、その部分は表記しています。今回の起草に当たりましては、これが重要な資料になってきましたので、皆さん本当に資料が重いと思いますがまた改めてご覧ください。他の班でどういう話があったのか、また地域安全、コミュニティなどに、どういう形で関連し合っていくのかを思い描き、皆さんなりの共通認識を持って頂けたらと思います。協働に対して、賛成派、反対派というのもおかしいですが、色々な意見がございますので、そういうことがあったことをご理解頂けたらと思います。

続いて、新宿区民意識調査(要約版)についてですが、以前、速報版をお配りさせて頂きましたが、今回改めて本編がまとまりました。本編は非常に重くて大きいので、要約版という形で用意いたしました。こちらは、新宿区の広報でもお知らせいたしますが、各出張所や図書館、区民会議交流の場(本庁舎地下1階)にも置きますので、詳細をご覧になりたい方はご覧ください。

- : 皆さんのご協力によりまして、区民会議始まって以来の、3時17分前に全ての議題が一応終わったことになるのですが・・・実は突然ではあるのですが、今、資料の地域安全、多文化共生について意見交換を行ないました。それで、ここで提案がありまして、このまま3時まで議論を尽くす形でいくか、お隣の班同士で交流というか意見交換を重ねてはどうかという、2つ案があるのですが、いかがいたしましょうか。残りの時間、このまま精一杯議論を尽くすという方向でいきましょうか・・・ではあの3時まで、言い足りない部分を議論尽くして頂きまして、運営委員の方でまとめたいと思います。それでは引き続き、意見交換を宜しくお願いします。
- : よろしいでしょうか。先ほど、三田委員がおっしゃった、今後の進め方について、テーマ毎に今度はグループを作ってはどうかということも考えて検討したらというお話があったと思うのですが、また次回(3月4日)にその議論から班で行うと進み方が遅くなります。今のその進め方について、各班で先ほどの意見を参考にして、今までのようなグループ分けにするのか、新たなテーマ別のグループ分けにするのか、その他の方法があるのか、を含めて運営委員の方に意見を班で寄せて運営委員会で一定の結論を出して、4日はそういう方向でいきますというような報告をして頂くほうがいいと思います。
- : ご指摘、ありがとうございます。では、もし異論がなければ、そのようにして宜しいでしょうか。さらに、今の提案を受けまして、自分たちはではこの班別になった場合はどこにいきたいのか、という話も整理された方が、テーマ別班編成になったときにスパッと、いくのではないかと。
- ◎ : (三田) その点に関連しまして、申し忘れたのですが、3つの班別に前提はされますが、それぞれ先ほど申し上げておりますように、自治制度って言い切っして



まっている。システム、制度ってものですが、その前に私が申し上げていますようにまず自治ってものがある。それから協働・参画、参画と言っていますが、参画、住民参加、市民参加と参画ってどう違うの、同じなのと。コミュニティと言っているのですが、その他にもいわゆる町内会・自治会の問題であったり、いろいろな呼び方があります、地域社会とか色々な呼び方がある。それはどういった違いがあるのといった訳で、こういう段階で皆様がどれかに入りたいと言ってしまうといいのか。我々学識委員が考えていましたのは、3月4日、次の分科会ときに、学識側の資料をちょっと大まかな話ですが、しっかりと問題を整理して、その資料を皆様にお目につけながら、我々として全体の配置図、考え方というものをご説明したり、ご提案してみたいなと思っていました訳です。それを踏まえて、皆様方がじゃあ自分はこういうものをやってみたいなというような話になっていかないと、性急過ぎちゃうのかもしれないですね。今、この段階で私はどの班に入るというのはちょっと早いと思いますので、とりあえず、先ほど提示された大まかな進め方の中で、流れの中でやっていくのかどうするのかを、確かに今いいご提案を頂きましたので詰めて頂いて、お進め頂いたらと思います。

- : それから、「地域安全」でまとめた中で、「重要であり、さらに議論が必要な項目」というのがあるのですが、これも忘れてもらうと困る訳です。議論をいつ、だれがやっていくのか。
- : では、3月以降の班編製の議論法とそれから残りの多文化共生と地域安全の、いわゆる議論を尽くしていない部分の対応について、3時まで目一杯、意見交換して頂きたいと思います。宜しくお願いします。

～検討開始～

## 5. 閉会

- : 皆様のご協力で、時間どおり終わることが出来ました。3時10分から運営員会を始めたいと思います。第6分科会としましては、これで終わりにしたいと思います。ありがとうございました。

<次回日程>

### ・ 中間発表会 :

2月19日(日) 午前10時～(一般9時45分集合) ※午後 ; 交流会

会場 : 牛込箆笥ホール(箆笥町15番地)

### ・ 次回会議

3月4日(土) 午後1時～

会場 : 新宿区役所第1分庁舎7階 研修室